

所属	看護医療学部	職位	学長	氏名(学位)	柴田英治 (医学博士)	
所属学会	日本産業衛生学会 日本公衆衛生学会 日本衛生学会 日本社会医学会					
専門領域	産業保健、環境保健、公衆衛生					
研究テーマ	肺内石綿繊維・石綿小体濃度を指標とした石綿ばく露評価、中小企業の安全衛生など					
I 主な教育活動						
教育実践上の主な実績						
1 教育・内容の工夫 (授業評価等)	教科書に書かれている内容を学生にとって身近な出来事として捉えてもらえるように具体的な事例、有名な事件、現場の写真、自身の経験などを交えてわかりやすく解説することに努めている。また、授業の振り返りを重視し、これまでに行った授業で学んだ事項との関連を意識的に考えさせ、記憶を新たにするとともに講義内容全体の構造を把握させるように工夫している。					
2 作成した教科書、教材、参考書	テキスト健康科学改訂第2版 (共編著・南江堂 2017年) 厚生労働大臣登録建築物環境衛生管理技術者テキスト「新 建築物の環境衛生管理」第1版 (分担執筆・公益財団法人日本建築衛生管理教育センター 2022年) 産業保健マニュアル改訂8版 特殊健康診断 (単著(分担執筆)・南山堂 2021年)					
3 教育方法・教育実践に関する発表、講演	新任期産業保健師の業務推進に必要な技能強化のための研修内容の検討。(共同)第91回日本産業衛生学会 2018年5月 熊本 学会発表のあり方と利益相反に係る検討課題。(単独) 第94回日本産業衛生学会教育講演 2021年5月 松本 遠隔授業が大学生の睡眠に与える影響。(共同) 第46回日本睡眠学会定期学術集会 2021年9月 福岡					
4 その他教育上特記すべき事項	三重産業保健総合支援センター産業医向け研修会「じん肺及び粉じんによる健康障害の診断と健康管理」(2023年1月)。産業看護職の生涯教育として愛知・石川・奈良・滋賀の4県の産業保健総合支援センター及び日本看護協会等で産業看護職向け研修会の講師活動多数。					
II 主な研究活動						
種別	著書・論文等の名称	単著 共著	発行年月	発行所、発表雑誌 (および巻・号数) 等の名称	編者・著者名 (共著の場合のみ記入)	頁数
学術論文	Deterioration of modern concrete structures and asphalt pavements by respiratory action and trace quantities of organic matter.	共著	2021年5月	PLoS ONE16巻5号 <a href="https://doi.org/10.1371/journal.pone.0249761">https://doi.org/10.1371/journal.pone.0249761</a> .	Moriyoshi A, Shibata E, Natsuhara M, Sakai K, Kondo T, Kasahara A.	e024976 1
その他 (巻頭言)	「生活習慣病」四半世紀	単著	2021年7月	社会医学研究 38巻2号		105 ~ 107頁
その他	「すべての働く人々に産業保健サービスを実現できるのか」	単著	2021年9月	産業医学ジャーナル 44巻5号		73頁 ~ 75
学術論文	就寝時の「快眠音」が不眠症疑いの労働者への睡眠潜時に与える影響	共著	2021年9月	厚生指標 68巻11号	中田ゆかり、柴田英治、角谷寛	1~7頁
著書	シックハウス症候群/化学物質過敏症	単著	2022年1月	今日の治療指針 2022版 医学書院	分担執筆	1117頁
著書	女工と結核ー石原修の偉業	単著	2022年4月	日本医学会創立120周年記念誌 III 社会とともに歩んだ日本の医学の歴史と日本医学会	分担執筆	190 ~ 194頁

種別	著書・論文等の名称	単著 共著	発行年月	発行所、発表雑誌（および巻・号数）等の名称	編者・著者名（共著の場合のみ記入）	頁数
学術論文	The impact of the National Health Program on diabetes incidence among working-age men with prediabetes: A regression discontinuity analysis of a nation-wide database in Japan.	共著	2022年7月	Diabetes Res Clin Pract 189巻	Narisada A, Shibata E, Hasegawa T, Wakayama R, Suzuki K.	109946 (オンラインのみ)
学術論文	予防・臨床医学理論と実践体系におけるアレルギー・免疫毒性制御:1. 職業アレルギーとイソシアネート喘息	共著	2023年1月	産業衛生学雑誌 65巻1号	日本産業衛生学会アレルギー免疫毒性研究会、土橋邦生、吉田貴彦ほか16名	1~8頁

### III 主な学会活動

発表(報告)名等	単独 共同	発表年月	学会名等
産業看護職が知っておきたい化学物質による健康障害・対策・法的背景	単独	2022年1月	日本産業衛生学会近畿地方会産業看護部会 2021年度第2回定例研修会 オンライン開催
ヒト生体試料による労働・生活環境評価の試み	共同	2022年3月	第31・32回生物試料分析科学会合同年次学術集会特別講演I 四日市看護医療大学・オンラインハイブリッド開催
含鉄小体濃度と同時に測れる非被覆繊維濃度の石綿曝露指標としての有用性	共同	2022年11月	日本産業衛生学会東海地方会学会

### IV 社会における主な活動

活動期間	活動内容等
2017年～2021年	愛知地方労働審議会委員として愛知労働局の労働政策に対して意見を述べた。
2014年3月～2023年2月	公益社団法人日本産業衛生学会編集委員会副委員長として英文誌、和文誌の編集業務にあたった。また、同学会利益相反に関する委員会副委員長として学会開催、研究発表における利益相反管理、会員への啓発を担当した。
2021年8月	2021年度石川県立看護大学附属地域ケア総合センター事業「コロナ禍における職場の感染対策と事業継続」において講演「職場の感染対策と事業継続」を行った。
2022年11月	2022年度日本産業衛生学会東海地方会学会で学会長を務めた。
2023年2月	四日市看護医療大学産業看護研究センター・四日市商工会議所共催公開講座で講演「健康経営と産業保健～経営者と働く世代を元気に！」を行った。
2021年～現在	四日市市安心の地域医療検討委員会委員として四日市市の医療機関、団体、行政の連携による地域医療の推進について検討している。